

自分らしく  
たくましく

# 高等部通信



豊かな感性をもち、心身ともに健やかな生徒

自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒

お互いの良さを認め合い、ともに活動する生徒

働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

宮城教育大学附属特別支援学校

令和3年12月10日(金) No.20

## 附属幼稚園交流会

### オリエンテーション・準備・練習

12月3日(金)、附属幼稚園交流会のオリエンテーションを行いました。作業班ごとに作業紹介を行うこと、園児が楽しめるようにレクリエーションをしたり、卒園記念品に関するプレゼンテーションを行ったりすることなど、交流会のねらいと流れを確認しました。生徒は皆、附属幼稚園の園児に喜んでもらうためにどのようなことをしたらよいか、どんな内容なら楽しんで参加してもらえるかなどを考えて、交流会に向けて音楽やホームルームの時間を使って、準備を頑張りました。



### 附属幼稚園交流会当日

12月9日(木)の交流会当日まで、短い期間ではありましたが、生徒会が中心となって準備を進めました。高等部ホールで行った、リモートでの交流会では、高等部の生徒全員で作ったシークレットクイズや園児と一緒に「あわてんぼうのサンタクロース」の合唱を行いました。その後、作業学習の紹介では、各作業室から園児が楽しめるように作業内容を説明したり、卒園記念品に関するプレゼンテーションを行ったりするなど、それぞれの班で幼稚園児と交流を深めました。リモート越しではありましたが、園児に温かい笑顔に向け、生き生きと活動する高等部生徒の姿を見ることができました。



(文責：板橋 努)